



▲ふるさと登別を思い出しながら全員で鬼踊り

**ふるさと登別を
懐かしむ**

**第28回東京登別げんきかい
情報交換会・総会・懇親会**

11月12日(土)、ビヤステーション恵比寿で『第28回東京登別げんきかい情報交換会・総会・懇親会』（東京登別げんきかい主催）が開催され、会員や関係者など95人が出席しました。

同会は、首都圏在住の登別出身者や登別にゆかりのある方により平成元年に設立。今年で28年目を迎えています。

情報交換会や総会のあとに開かれた懇親会では、参加者が、登別の思い出話に花を咲かせたほか、全員で鬼踊りを踊り、遠いふるさとの地に思いをはせました。

11/12

ルールを守って交通安全

人と旗の波街頭啓発運動

11月11日(金)7時30分から8時10分まで、市民会館前と青葉小学校前で『人と旗の波街頭啓発運動』（市・市交通安全協会主催）を行いました。

同啓発運動は、交通安全意識を高め、正しい交通ルールと交通マナーを習慣付けることで、交通事故防止を図ることを目的に毎年市内の各地区で実施しています。

参加者約140人は、沿道に並び、黄色の交通安全旗を掲げながら、ドライバーにスピードダウンを呼び掛けたり、通学中の児童・生徒に交通ルールの順守を呼び掛けたりしました。

11/11



▲ドライバーや通学中の児童・生徒に交通安全を呼び掛ける参加者

**24人3団体の
永年の功績をたたえて**

平成28年度登別市功労者表彰・登別市表彰表彰式

11月3日(木)、市民会館で『平成28年度登別市功労者表彰・登別市表彰表彰式』（市主催）を開催しました。

登別市功労者表彰・登別市表彰は、永年にわたり登別市の行政や社会福祉などに貢献され、市民の模範となる行いをされた方や団体を表彰するものです。今年の表彰は、登別市功労者5人、登別市表彰19人3団体（自治貢献表彰6人、社会貢献表彰11人、教育文化貢献表彰2人、篤志貢献表彰1団体、善行表彰2団体）が受賞しました。

表彰式は受賞者の紹介から始まり、来場者全員で国歌斉唱や市民憲章の唱和を行った後、小笠原市長が式辞を述べました。その後、市長から受賞者や受賞団体の代表者一人ひとりに、これまでの功績をたたえて表彰状を手渡しました。

受賞者を代表し、功労者表彰を受賞した街道重昭かどしげあきさんが、「このたびの受賞は、一人の力ではなく皆さんの多大なご支援のためもの。この感銘を胸に、さらに研さんを重ね、市勢の発展と振興のために努力していきたい」と謝辞を述べました。受賞者は、表彰の重みをかみしめ、決意を新たにしていました。

11/3



▲これまでの活動を思い出しながら、市長から表彰状などを受け取る受賞者



▲表彰に対する謝辞を述べる街道さん